

～市立動物園～



園内で一時引っ越しをしています

▲小型サル舎の一部空いた部屋に引っ越ししたのは…?

☎市立動物園… ☎055(233)3875

リニューアル工事中も動物たちはそれぞれの獣舎で過ごしていますが、中には新しい獣舎への引っ越しに向けたトレーニングの一環として、園内にある他の獣舎で一時的に生活をしている動物もいます。ヤマアラシは猛獣舎で、ミニブタ・ロバ・ミニチュアホースはワラビー舎で、モルモット・キバタン・ルリコンゴウインコは小型サル舎でそれぞれ仲良く過ごしています。8月号でお知らせしたキバタンのナナちゃんは、トレーニングのかいもあり、引っ越し当日から落ち着いて過ごすことができました。今後も新しい獣舎ができるまで、動物たちが快適に過ごせるように配慮していきます。

遊亀公園でさまざまなプログラム開催中!
～トライアルサウンディング～

☎公園緑地課… ☎055(223)6101

遊亀公園の使い勝手や魅力を調査するため、事業者さまが実施するプログラムが開催されています。ぜひお越しください!

プログラム内容や日程など最新情報はこちら▶



* 9月の予定 *

- ・青空サロン
- ・メダカ販売、メダカすくい
- ・スポーツフェスティバルin遊亀公園

リニューアル工事のため、動物園は休園しています(令和9年3月末まで)

休園中の動物たちの様子や最新の情報は
こちらから▶

ホームページ



Facebook



X (旧 Twitter)



Instagram



YouTube



It's new

とびだせ! 市民レポーター!

小・中学生の“居場所”づくり「甲府学びくらぶ」

「甲府学びくらぶ」は、3年ほど前にスタートした市子ども応援事業の一つ。大学生のお兄さんやお姉さん、地域の方々と一緒に楽しく過ごす、学習支援を兼ねた子どもの居場所づくりを実施しています。



▲毎週月・火・金曜日の16時から20時、甲府市子ども応援センター(旧穴切小学校)で行われています

楽しく安心な“居場所”づくり

「甲府学びくらぶ」の大きな目的は子どもたちの居場所づくりです。取材した日は中学生が利用しており、講師の大学生と夏休みの宿題をした後、黒板に絵を描きながら進めるイラストしりとりをしていました。私の質問に照れくさそうに答えていた中学生が、大きな声を出して盛り上げるなど、信頼関係もばっちり。他の学校や違う学年の子と友だちになって遊んだり、自然とつながりができる楽しい居場所になっています。



▲講師の方をとても信頼しているように感じられました

一人一人を大切に学習支援

16時から20時の間、出入り自由なので、部活などで忙しい中学生にとってはありがたい環境です。加えて“何を勉強する?”、“どれくらいの時間勉強する?”などを決めて、宿題をしたり、自主学習をしたり、テスト勉強をしたりと、自分のペースで学習できるのが甲府学びくらぶのいいところ。やりたい勉強ができるので、やる気がアップしますね! 学習の進め方も、講師と一緒に勉強する、わからないところを質問する、ひとりで黙々と学ぶなど、一人一人を大切にしたいきめ細やかな支援を行っています。



▲大学生のお姉さんが丁寧に勉強を教えてくださいました

子どもたちをバックアップ

「甲府学びくらぶ」は、市が場所を提供し、曜日ごとに3つの協力団体が運営。団体ごとに、講師を派遣したり、子どもたちの見守りをしたりしています。取材した日に講師を務めていた大学生から、「子どもたちの成長に関わることができ、子どもたちとの距離がだんだん近くなっていくことが嬉しい」と、学習支援と居場所づくりの両方をやっているからこそのお話を聞くことができました。

玉諸校オープン!

今年の4月には、地域の方の協力のもと玉諸校がオープンしました。今後も開催場所を増やしていきたいそうです。



玉諸校 ▶ 毎月第2土曜日 9～12時

市民レポーターブログ
もご覧ください▶

【市ホームページ】

市民レポーターブログ

検索



今月の担当レポーター 沓間 聖

「甲府学びくらぶ」は、子どもに寄り添う居場所づくりと学習支援がとても印象的でした。夏休みが終わり2学期がスタートするこの機会に、ちょっとのぞいてみるのもいいかもしれません。子どもたちの健やかな成長を応援したいです。

